

# かがやきタイムズ



## 夏休みは、家庭と地域が学習の場です。

1学期の間、保護者や地域の皆さまのご支援とご協力があり、子どもたちは元気に過ごすことができました。心から御礼申し上げます。

さあ、あっという間に夏休みです。学期の間は、日々の学習の時間割や学校に合わせた生活リズムがありますが、長い休みは、子どもたちの生活は、家庭や地域が中心です。学校から学年に応じた課題はありますが、それをいつ、どのように行うのかは子どもたちに任されています。また、普段はできないことに取り組むチャンスでもあります。この機会に、お子様と話をし、自主自律した生活を実現できると素晴らしいですね。そうとは言え、約40日の長期休みをすべて自分で管理することは難しいかもしれません。家庭と地域の皆様の見守り、ご支援をよろしくお願い致します。

### 台湾からのお客様

6月24日(月)、台湾の新北市から新埔国民小学の吹奏楽部30人(スタッフとして22人の保護者帯同)をお迎えしました。この日の5時間目は、本校の金管バンドクラブと新埔国民小学吹奏楽部のそれぞれの演奏と合同演奏を全校で聞きました。総勢60人の合同演奏は、迫力がありました。また、放課後は金管バンドクラブと合同練習と簡単な交流会をしました。恥ずかしくてたくさんのお話ができなかったり、言葉が、なかなか通じなかったりするところもありましたが、演奏になると息がぴったりと合い、改めて音楽の素晴らしさを感じました。



### 芸術鑑賞会 和太鼓「倭」

7月1日(月)に和太鼓「倭」の方の演奏を全校で聞きました。さすが世界を渡り歩くプロの演奏でした。力強いバチさばき、息のあった演奏、情熱あふれる音色、腹の底まで響く音そして、一瞬で倭の世界に引き込むパフォーマンスに圧倒されました。

## 7月は、差別をなくす強調月間です

7月は、差別をなくす強調月間です。奈良県では毎年7月を「差別をなくす強調月間」と定め、県・市町村・各関係機関等が連携し、あらゆる差別をなくすために様々な取組を行っています。

本校でも、6月から7月にかけて、いじめや差別、平和についてなど、各学年の発達段階に応じて学習を行っているところです。また、6月の学級懇談でお話ししたとおり、「差別的な言葉」がどれだけ人を傷つけるかについて学習をしています。特に、障害のある人に対する差別的な言葉が発せられる事象が後を絶たないことが、桜井市においても課題となっています。本校では、「ガイジ」「キチガイ」という言葉について、SNSやオンラインゲームをはじめとする子どもたちの周りの環境から、誤った認識で捉え、人を傷つけることのないように、授業で取組んでいます。

先日の全校朝会の校長の話で、以下のように子どもたちに話しました。

「ガイジ」や「キチガイ」という言葉は、障害のある人やその周りの方を深い悲しみに追いやる許せない言葉です。また、それらの言葉は、障害のある人が自分らしく生きることをも否定するほどの強い差別をする言葉です。

私は、命が宿ったそのときから、意味のない命は一つもなく、それぞれの命が大切にされ、それぞれの命が周りの人を幸せにしているのを知っています。その命の価値は、どれもが同じで、否定されたり、馬鹿にされたりするようなものはありません。どの命も「ガイジ」や「キチガイ」といった言葉で攻撃されるものではありません。

南っ子は、人を大切に生きていく人になってほしいと願っています。だから、このような言葉は到底つかえるものではないし、許せないのです。

#### 【保護者・地域のみなさまへ】

桜井市立小学校・中学校は、夏の節電対策として、8月13日(火)・14日(水)・15日(木)、学校を閉鎖いたします。保護者の皆様のご理解をお願いします。なお、期間中の緊急連絡は、以下までお願いします。

【緊急連絡先】 桜井市教育委員会 学校教育課 (42-9111 桜井市役所 内)